



校長より

「総合学科の目的と新しい生活様式の下での学び」

校長 加藤 健



総合学科の本校は、1年次で「産業社会と人間」を全員が履修し、目的意識や進路への自覚をしっかりと持ったうえで、幅広い選択教科・科目の中から主体的に選択して自分の2・3年次の時間割をつくります。2年次では、自分の目的意識や進路等に応じて系列の一つを選び、ミニ課題研究など次年度につながる学習を通して将来の生き方や働き方について考察を深めます。3年次では、自分の目的意識や進路、選択科目に応じてテーマを設定し、一年間かけて課題研究に取り組み、総合学科発表会で研究成果を発表します。このように、総合学科のねらいは、目的意識や将来への自覚を深めたうえで主体的に選択して学習し、学ぶ楽しさや達成感を体験しながら進路実現を目指すところにあります。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校生活が一変しました。6月の学校再開後は、これまでとは異なる「新しい生活様式」に基づく学校生活になりました。1年次の「産業社会と人間」では、「3密」を回避しながら6月下旬になってようやく「進路研究：大学・短大調べ」のグループ学習を実施することができました。「大学・短大には様々な学部や学科、専攻やコースがある。似たような名称でも学ぶ内容が大きく違うので、詳しく調べたうえで進路選択しなければならぬ」「学費が高い。この半分くらいの学費なら自分も行けるのに」など、マスク越しに活発な意見交換がなされました。中には、「コロナで登校できず、友達ができなかった。グループ学習を通していろいろな人と会話ができて嬉しい」「みんなと協力して課題を達成する今回の活動を通して、やっと学校が始まったという実感がある」といった感想もあり、生徒の日常性の維持にとって学校の持つ機能が大きいことを改めて知ることになりました。

なお、今回の「産業社会と人間」の授業はタブレットを使用して実施されました。本校では、2年前から県教委よりスタディ・フロンティア推進事業「コア・スクール」プランの指定を受け、タブレットを活用した授業等の実践研究を行っています。2年次のミニ課題研究、3年次の課題研究をはじめ、多くの授業で活用が試みられており、今後も「教師による対面指導」と「ICTを活用した指導」のハイブリッドを視野に入れながら、生徒一人ひとりの学びの充実と進路意識の醸成に努めてまいります。

1年次より

「総合学科1年次生としての学び」

1学年主任 田部井 正代

第21期生160名が入学し、3ヶ月半が経ちました。とはいえ、今年度は新型コロナウイルスの影響による長い休校期間がありましたので、学校内での教育活動は実質1ヶ月半という状況です。生徒たちの適応力は高いもので、早々に学校生活にも慣れ、日々様々なことに意欲的に取り組んでいます。

総合学科1年次生としての大切な学びの一つが「産業社会と人間」という科目です。ここでは、自身の過去を振り返りつつ、現在から将来を見通し、自ら進路を切り開く力を身につけることを目標としています。例年であればスクールインターンシップ等の校外行事も取り入れていたのですが、コロナ対応を余儀なくされた1学期は、校内独自のプログラムでの学習となりました。特に上級学校研究では、昨年度より本格導入されたタブレットを用いて、調べ学習からポスター作成まで積極的に活動することができました。

1学期の学びをもとに、2学期は各々の時間割やライフプランの作成に入っていきます。自身の進路実現に向け、主体的に取り組むことを期待します。



2年次より

「2年生として」

2年次主任 谷 昌範



新型コロナウイルスの影響により、2カ月遅れて始まった2年次。学校が再開されるまでの約3カ月間、生徒はそれぞれ自宅での学習等に励んでいたかと思います。いざ再開してみると、今まで通りの明るい挨拶や笑顔が見られ、大変安心しているところです。

さて、総合学科2年次生は、1年次に自分で決めた時間割に沿って授業を受けることになっています。自分の将来を見据えて選択した授業を受け、学ぶことの楽しさを知り、新しい知識を習得する毎日に、充実感が溢れているような気がします。

まだまだ気の抜けない感染症対策。学校での諸活動も完全に通常通りになっているわけではありません。それでも生徒たちは前を向いて頑張っています。総合学科だからこそ出来ること、学べることがこの状況の中でもたくさんあります。生徒とともに一歩ずつ着実に、当たり前毎日の遅れることを幸せに感じながら過ごしていきたいと思います。

3年次より

「進路実現に向けて」

3学年主任 厚木 範之

1学期が終わり、3年生はいよいよ進路実現の具体的な段階に入ってきました。言い換えれば足利南高の総合学科でこれまで学んできたことを十分に発揮する時でもあります。

3年次では毎週木曜日の5・6時間目に2時間連続で総合学習Ⅱという授業があります。全生徒がほぼ一年という時間をかけて課題研究に取り組む時間です。課題研究とは自分の興味・関心そして将来の進路をふまえて人文社会系列、自然科学系列、芸術・スポーツ系列、情報メディア系列、生活デザイン系列の5つの系列から一つを選び、選んで系列に関連するテーマを設定して研究を行い、発表したり作品を製作したり、文章にまとめたりする時間です。それは1年次の「産業社会と人間」、2年次の「総合学習Ⅰ」における「ライフプラン」・[ミニ課題研究]の作成などをふまえて、足利南高の総合学科の集大成といえるものです。昨年度からコンピュータ室やタブレット端末の計画的な利用が行われています。総合学科の足利南高生として取り組んでいるこの課題研究を今後の進路実現に向けてひとつの「売り」としてもらいたいと思います。来年1月の総合学科発表会では各系列の代表生徒による研究成果の発表が予定されています。

休校中の5月11日・12日に分散登校の形で進路オリエンテーションを行い、学校再開後には面接試験対策や出願指導が行われ、進路実現に向け一歩一歩近づいているところです。面接試験では「あなたの高校生活の中で一番印象に残っているものは何ですか」、「あなたが高校生活を通して得たものは何ですか」等について尋ねられることも多く、その際に自分の課題研究への取り組みや成果を自信を持って答えられたら素晴らしいものになると思います。いま取り組んでいることが自分自身の進路実現に向けて多大なる影響をもたらすことになるのです。楽しみながら研究を進めて、その成果を堂々と発表できるよう今後もコツコツと取り組んでいってもらいたいと思います。

夏休みが終わると残りの高校生活も半年を切ってしまいます。わずかな時間ですが、課題研究への取り組みを通して総合学科で学ぶ生徒たちが更に成長し、自分の選んだ進路にむけて足利南高を巣立ってくれるものと期待しています。



昨年度の進路状況

進路指導部長 齋藤 裕之

昨年度卒業生（18期生）の進路状況は以下の通りです。

	卒業生数	国公立大・文	国公立大・理	私立大・文			私立大・理			短期大学			専門学校等	就職	その他	
				推薦	A	一般	推薦	A	一般	推薦	A	一般				
男	30	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	14	12	1	
女	119	0	0	6	0	0	3	2	0	9	1	0	58	35	5	
計	149	0		9			5			10			72	47	6	
				14												

[大学]

桐生大学（医療保健学部 看護学科） 高崎商科大学（商学部 経営学科） 埼玉学園大学（人間学部 心理学科） 上武大学（ビジネス情報学部 スポーツ健康マネジメント学科、看護学部 看護学科） 聖徳大学（児童学部 児童学科） 足利大学（看護学部 看護学科） 日本大学（芸術学部 美術学科） 白鷗大学（法学部 法律学科、経営学部 経営学科） 文教大学（文学部 英米語英米文学科） 平成国際大学（法学部 法学科）

[短期大学]

育英短期大学（現代コミュニケーション学科） 桐生大学短期大学部（アート・デザイン学科） 高崎商科大学短期大学部（現代ビジネス学科） 佐野日本大学短期大学（総合キャリア教育学科） 足利短期大学（こども学科）

[専門学校等]

ヒューマンアカデミー 新宿校（パフォーミングアーツ） ホスピタリティ ツーリズム専門学校（テーマパーク科） マロニエ医療福祉専門学校（看護学科） ミスパリ・ビューティー専門学校大宮校（美容学科） ミスパリビューティー専門学校（トータルビューティー学科） 宇都宮アート&スポーツ専門学校（俳優・タレント） 宇都宮ビジネス電子専門学校（情報処理ゲーム分野） 館林高等看護学院（看護） 群馬県立農林大学校（農林業ビジネス学科） 群馬動物専門学校（動物総合学科） 群馬日建工科専門学校（建築設計科） 呉竹医療専門学校（鍼灸マッサージ） 国際TBC 調理・パティシエ専門学校（調理師学科、シェフ学科） 国際テクニカルデザイン自動車専門学校（デザインクリエイター学科、医療事務学科） 国際テクニカル美容専門学校（美容学科） 国際ペット総合専門学校（トリマー） 資生堂美容技術専門学校（ビューティーコンサルト科） 千葉デザイナー学院（デザイン科） 専門学校東京アナウンス学院（放送声優科） 専門学校日本医科学大学校（視能訓練） 足利デザイン・ビューティ専門学校（ファッションデザイン科、美容総合科、ブライダル・ウェディング科） 足利製菓専門学校（パティシエ科） 太田医療技術専門学校（看護学科、作業療法学科、理学療法学科、救急救命学科、臨床工学科） 太田高等看護学院（看護） 太田情報商科専門学校（CADエンジニア学科、デザイン学科） 太田動物専門学校（プロトリマーコース） 大宮ビューティー&ブライダル専門学校（美容科、ヘアメイク科、トータルビューティー科、ブライダルヘアメイク&ドレス科） 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校（経理本科） 大泉保育福祉専門学校（保育科） 中央医療歯科専門学校太田校（歯科衛生士学科） 東京コミュニケーションアート専門学校（クリエイティブデザイン科） 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校（ダンス&アクターズ科） 東京ビジネス外語カレッジ（国際コミュニケーション学科） 東京ベルエポック美容専門学校（美容師科） 東京総合美容専門学校（美容科） 東群馬看護専門学校（看護学科） 東日本栄養医療専門学校（栄養士学科） 栃木県県南高等看護専門学校（看護学科本科） 栃木県立衛生福祉大学校（看護学科本科） 代々木アニメーション学院（アニメ学部）

[就職]

株式会社須藤製作所栃木工場（品質管理事務） 共和工業株式会社佐野工場（製造・技術） 東亜工業株式会社（自動車部品の製造、工業化住宅部材の製造） 株式会社あわしま堂（製造職） 東京食品産業株式会社佐野工場（製造職） ヤマトエスロン株式会社関東工場（プラスチック製品の加工包装検査） 竹内産業株式会社足利工場（製品の検査・梱包） リブラン株式会社カーブス事業部（フィットネス施設の接客スタッフ） 吉田プラ工業株式会社足利工場（プラスチック製品の検査及び組立加工） 足利電装株式会社（ドコモショップの窓口接客） アキレス株式会社（技能職） 株式会社SUBARU群馬製作所（技能職） 株式会社とりせん（店長候補、店舗スタッフ） 株式会社あわしま堂（製造職） オグラ金属株式会社（製造技能） 株式会社ロピアチルド事業部関東工場（製造） 北関東総合警備保障株式会社（警備職） 大協建設株式会社（施工管理） 吉田テクノワークス株式会社足利生産センター（プラスチック製品の検査組立加工及び梱包作業） ケイアイスター不動産株式会社（一般事務） 株式会社フレッセイ（店舗での販売職または製造職） 菊地歯車株式会社（生産・技術・設計・検査部門総合職スタッフ） 株式会社太平洋ゴルフサービス（ゴルフ場コース管理） 株式会社東ハト（製造） PF PROJECT（女優、アーティスト） 有限会社バディー（美容師アシスタント）

新型コロナウイルスに対する取り組み

健康指導部長 島野 雄介

6月1日より、本校においても新型コロナウイルスの影響による臨時休校が終了し、一斉登校が再開しました。そこで、本校でも「新しい生活様式」に即した学校生活の実践することで感染症予防の対策をおこなってきました。具体的には、感染予防の行動を3つの場面に分けておこなっています。

- ①登校前に毎朝検温と健康観察。（本校では検温カードを使用。）
- ②登校時、校内に入る前に教員の指導のもと手指消毒の徹底。
- ③学校生活、マスクを着用し、3密を極力避け、休み時間ごとの手洗いうがいの励行。

この他にも、教員による共用物のこまめな消毒、マスクを手作りし、生徒1人に2枚ずつ配布するなど、感染症対策をおこなっています。新型コロナウイルス禍における学校生活がこれからも続くことが予想されます。引き続き、感染予防への生徒、教職員共々おこなっていききたいと思います。



ホームページ係より

随時、ホームページを更新しています。ホームページでは、部活動紹介や授業紹介をはじめ、学校行事や日常の様子、季節の移り変わりを綴る「足南通信」など、盛りだくさんの内容です。また、今年度より、「教育相談の部屋」や「Web 一日体験学習」が加わり、より充実した内容になっています。

ホームページを訪れて、いまの足利南高校をぜひご覧ください。



発行：栃木県立足利南高等学校 教務部広報係
 TEL：0284-72-3119（事務室） FAX：0284-73-2772
 TEL：0284-72-3118（職員室）

http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagaminami/nc2/index.php?action=pages_view_main

